

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0107103 - 02000

京都府南丹市

作成日:平成21年05月12日

| | | | | |
|------|--|-------------|--|--------------------------|
| 事業名 | 観光宣伝事業 | 事業運営方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 | 所管部署名等 |
| 細事業名 | | 委託先 | <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 | 農林商工部 商工観光課 担当: 山内 |
| 事業区分 | 事業分類: (B)ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄) | 政策体系CD: 244 | <input type="checkbox"/> その他 () | |
| | | 関連法令・条例等 | 観光立国推進基本法 | |

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
観光地としての市全体のレベルアップと知名度を向上させるための事業。
施策目標として定める「観光入込客数200万人」を目指す。
- ②事業を実施する必要性
本市においては、南丹市全域を宣伝・PRする組織・機構がまだ成熟しておらず、また他に宣伝等を行う事業がないため、施策目標実現のためには本事業が必要不可欠である。
- ③未実施事項
概ね計画どおり実行できたが、予定外の観光マップの改訂があったため、当初計画どおりの資料作成はできなかった。また、情報の整理が十分にできず、南丹市のホームページの見直しには至らなかった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
 - ・第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
= 宣伝活動により特産品の販売拡大に貢献できる。
 - ・第2章5 伝統文化を継承する
= より多くの人に伝統文化を知ってもらうことができる

【事業費の推移】

| | 単位 | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21予算 | 平22計画 |
|------------------------|----------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 決算額または計画額 | 千円 | 3,950 | 2,579 | 2,404 | 2,242 | 2,130 |
| うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財源内訳 | 使用料・手数料等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 千円 | 3,950 | 2,579 | 2,404 | 2,130 |
| 職員等従事人員 | 人/年 | — | — | 1.25 | | |
| 人件費 | 千円 | — | — | 8,490 | | |
| 事業費総額 | 千円 | — | — | 10,894 | | |

【主な支出の内訳】

| | |
|--------------------|-----------------|
| 京都観光宣伝販売促進会議での観光PR | 152千円 (旅費、会場費等) |
| 南丹市観光パンフレット改訂増刷 | 1,396千円 |
| 観光案内資料 (2種類) 作成 | 218千円 |
| 観光案内看板張替え | 380千円 |

【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市では観光協会が中心に観光宣伝事業を展開されているが、観光協会のない京丹波町では南丹市と同様に市職員が中心となって事業を行っている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

評価時以降の改善はなし。

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
観光地としての市全体のレベルアップと知名度を向上させるための事業展開について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
宣伝活動により特産品の販売拡大に貢献でき地域の活性化に繋がる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
「観光入込客数200万人」を目指した宣伝及び情報発信。

事業活動記録

平成20年度実施事業

| | | | | | |
|--------|--------------|------|--------|----|------|
| 政策体系CD | 244 | 事業名 | 観光宣伝事業 | | |
| 事業CD | 107103-02000 | 細事業名 | | | |
| 所管部局 | 農林商工部 | 所管課 | 商工観光課 | 担当 | 山内里美 |

107103-02000

| 区分 | 活動内容 | 活動日または時期 | 活動結果 |
|------------------|--|------------------|--|
| P R 活 動 | <p>●第15回京都観光宣伝販売促進会議 (会場:東京ステーションコンファレンス:東京日本橋口) 首都圏の旅行エージェントやキャリアー等に行催事情報や商品情報等を提供し、京都府域について旅行商品等への具体的な盛り込みや観光客誘致手段としての活用方法について、関係者間での意見交換や助言を得る場として開催されている会議。 京都府観光連盟から依頼を受けた自治体や観光団体が大手旅行会社を対象に自分たちの観光地の魅力をPRしている。合併前には美山町として過去6回参加実績があり、合併後は美山町を中心に南丹市の観光情報について資料を配布し、プレゼンテーションしている。</p> | 9月4日(木)・5日(金) | 参加者:6社50名(京都側:7団体 オブザーバー参加1団体) 主催:(社)京都府観光連盟 交通アクセスの不便さも考慮して提案したレンタカーを使ったプランの提案に各社とも好意的な反応があった。 |
| | <p>●旅行会社へのプレゼンテーション (東京:クラブツーリズム本社内) 首都圏エージェントへのプレゼンテーションを美山町自然文化村と南丹市美山支所が実施。美山を主としたPRを行った。</p> | 10月16日(木)、17日(金) | 美山町自然文化村で取り組むエコツーリズムを中心とし、美山を切り口にしたPRができた。 |
| | <p>●向日市まつり観光PR(会場:向日市競輪場) 向日市が市民の融和と結束を深め産業振興に資することも目的に毎年実施されているまつり。テーマ「5万人のふれあい」。 桂川の水源地である南丹市とその水を上水に利用している向日市との関係性から、水資源機構日吉ダム管理所とともに日吉ダムと南丹市のPRを行った。</p> | 11月15日(土)、16日(日) | 主催:向日市まつり実行委員会(向日市、向日市商工会、京都中央農業協同組合) 水資源実施のアンケートと流木チップの堆肥プレゼント(各日150)は早々に終了。南丹市配布パンフ(各日200)。 |
| | <p>●第11回京の味めぐり・技くらべ展(1月14日～20日) 観光コーナー(会場:大丸京都店 7階催会場) 京都の食品・工芸品などの地場産品等の物産展会期中の2日間、観光コーナーで観光案内、観光パンフレットの配布、アンケートやプレゼント抽選を行った。</p> | 1月16日(金)、17日(土) | 主催:京の味めぐり・技くらべ展実行委員会(京都府・京都府商工会連合会、京都府物産協会、京都府観光連盟等) アンケート回収 327枚 特産品や温泉券の提供により誘客につながった。 |
| | <p>●コンシェルジュ等に対する観光情報説明会 (会場:京都タワーホテル) 京都市内のホテル・旅館等の宿泊施設のコンシェルジュ等に、京都府内の観光情報を提供し、その地域等を知ってもらうことにより、宿泊客に情報提供していただく機会を増やし京都府行きへの誘客促進を図るために開催されている説明会。 南丹市の観光地のプレゼンテーションと観光資料の配布を行った。</p> | 2月25日(火) | 参加者:21宿泊施設26名(説明側:8団体) 主催:(社)京都府観光連盟 観光情報を提供するとともに、コンシェルジュやお客様が必要とする情報を知ることができた。 |
| | <p>●京都丹波春の観光物産キャンペーン (東京都庁全国観光PRコーナー) 亀岡市・南丹市・京丹波町で構成する京都中部圏観光協議会による観光物産キャンペーンを南丹広域振興局とともに実施。特産品の販売、パンフレットの配布や、ポスター等の展示、アンケートによる特産品のプレゼントを行い、首都圏での京都南丹エリアのPRを行った。</p> | 2月22日(日)～28日(土) | 来場者数 4,500人 都庁展望台への観光客及び都庁職員が主な来場者。外国人客も多数。 アンケート回収 1,395通 首都圏での京都南丹エリアのPRができた。 |

| 区分 | 活動内容 | 活動日または時期 | 活動結果 |
|------|--|--|--|
| 案内資料 | ●ひと足のばして もっと京都新発見 着地マップ作成 京都府作成のJR沿線の駅を発着としたハイキングコースをまとめた発地パンフレットが改訂されることとなり、これにあわせて、着地駅に設置する各ハイキングコースのマップも統一様式で府で印刷されることとなり、嵯峨野線沿線協議会でも前回作成したものを改訂増刷することとし、原稿データを各市町で作成した。南丹市エリア(園部まちなかコース、るり溪コース、八木コース、美山かやぶきの里コース) | 10月～11月 | 発行:京都府・JR西日本観光連携協議会 統一のパターンでマップが作成されたことにより、着地マップであることがわかりやすくなり、ハイキングマップとして活用できた。 |
| | ●南丹市観光パンフレット 「南丹あったか便り」改訂増刷 既存の部数が少なくなったことにもない、南丹市全体を紹介する観光パンフレット「南丹あったか便り」の改訂増刷を行った。 | 11月～12月 | 50,000部 事業費 1,396,500円 マップや写真の改訂を行い、PRにも積極的に活用できた。 |
| | ●観光案内資料の作成 レンタカーを使ったプランを提案する資料として「レール&ドライブで巡る南丹」とるり溪ハイキングの案内資料「るり溪・深山ハイキング」のチラシを作成した。 | 12月～21年2月 | ○レール&ドライブで巡る南丹 A3二つ折り 両面カラー 5000枚 ○るり溪・深山ハイキング A4 両面カラー 5000枚 事業費 218,300円 |
| | ●観光地行きバス案内資料 主な観光スポットとして紹介している場所へ公共交通機関を利用する場合にはバスの乗り継ぎが必要であるが、複雑であるため、JRや市営バス等のダイヤ改正時期にあわせて、主な観光地へのバスの乗り継ぎの案内資料を作成した。 美山(かやぶきの里方面)へのバス案内/るり溪方面へのバス案内/美山(大野ダム方面)へのバス案内 | 4月、5月、3月(2回) | 観光パンフレットと配布するとともに、南丹市HP、美山町観光協会HPや観光施設において案内資料として活用できた。 |
| HP | ●南丹市HPの更新 イベント情報、バスに関する情報更新、観光地の風景(写真) | 通年(随時) | 年間のイベント情報や桜や紅葉の様子、バス案内を提供していくことで、観光客の利便をはかれた。 |
| その他 | ●観光情報の提供 京都府観光連盟への観光施設や行催事などの情報提供。桜と紅葉の時期に開花、紅葉情報の提供。 | 観光情報:4半期毎 桜:3月～4月(週2) 紅葉:10月～11月(週1) | 京都府観光連盟発行の観光だより(冊子)への掲載とHPでの掲載など。 |
| | ●観光案内看板張替え 福井方面からの南丹市の入り口となる美山町鶴ヶ岡に美山町が設置していた観光看板を南丹市のものに張替えを行った。 | 2月～3月 | 事業費 380,100円 盤面も痛んでおり、古くなっていた大型看板を南丹市全体のマップに張り替えることで美しくなり、市域のPRが行えるようになった。 |
| | ●京都府の企画展での観光パンフレットの配架 ・秋季「京都展」(東京・福岡・宮城・千葉・鳥取) ・春季「京都展」(徳島・埼玉・熊本・神奈川) ・関西春の観光展(JR京都駅内) | 秋季:9・10・11月 春季:3月 関西春の観光展:3月13日～15日 | 対応:京都府観光課・京都府観光連盟 首都圏や九州などの百貨店などで実施される「京都展」で観光パンフレットを配布いただいた。 |
| | ●美山鹿肉キャンペーンブラッシュアップ講習会(大野振興会) 長野県で地元食材を使うフランス料理店を経営する講師を迎え、公演と美山町内の飲食店主らが調理方法について実地指導をし、試食した。 ○美山鹿肉キャンペーン(11月16日(日)～12月14日(日)) 美山町内の料理店飲食業者(17店舗)が美山のシカ肉を使ったメニューを期間限定で提供。 | 9月11日(木) | 主催:南丹広域振興局 シカ肉メニューのPR等により、観光客の誘客につながった。 |